

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5:03-3492-4460 最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

安全に関するご注意

- プロファイルシステムPFS、PFSH、PFM、適合LEDモジュール、直流電源装置の取扱説明書と併せてよくお読みの上、正しくお使いください。適合LEDモジュール以外は使用できません。
- 専用電気工事が必要な場合があります。取付工事は、必ず電気工事に依頼してください。
- 一般の方の工事は、法で禁じられています。素人工事をおこないますと、感電、火災の原因となることがあります。

このプロファイルシステム専用吊具は必要な部品(ワイヤー、取付金具等)を組み合わせて、適合プロファイルシステムを水平に吊るための屋内用製品です。

保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による)
- ※LED光源は寿命がきてても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

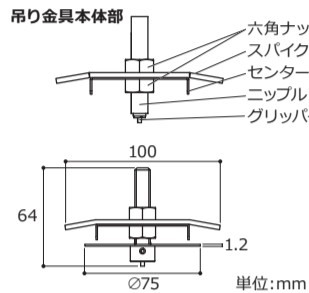
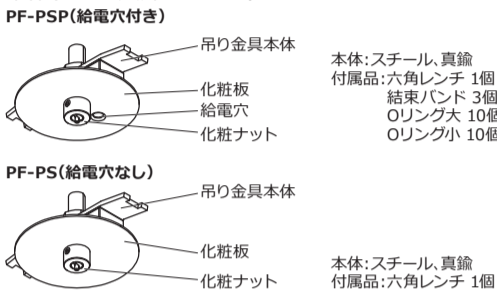
安全上の注意

警告

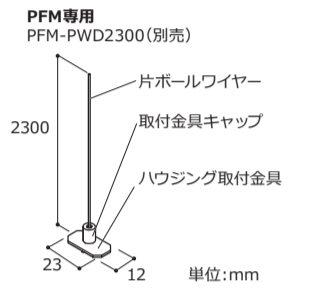
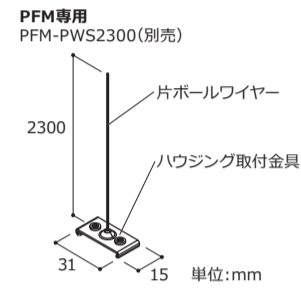
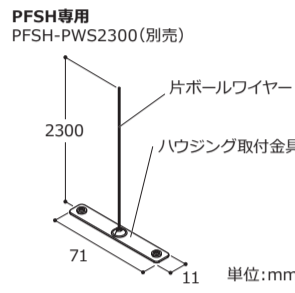
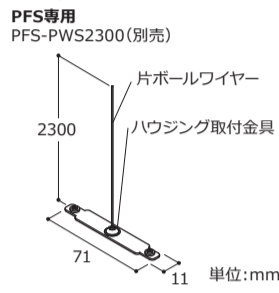
- 取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 必要作業以外の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
- 傾斜天井、壁面への取り付けはしないでください。落下の原因となります。
- 適合プロファイルシステム以外使用しないでください。落下の原因となります。
- 2本以上のワイヤーで吊り下げる吊具ですので、1本吊りはしないでください。落下の原因となります。
- ワイヤーに衝撃を加えないでください。落下の原因となります。
- この吊具の設定可能高さは最大2000mmです。これ以上の長さでワイヤー吊りをしないでください。落下の原因となります。
- 振動のある場所には取り付けしないでください。落下の原因となります。
- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- プロファイルシステム専用吊具の取り付けは、プロファイルシステム全体の質量に耐えられるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- プロファイルシステムが傾かないよう水平に吊り下げてください。プロファイルシステムの落下の原因となることがあります。
- 吊具を造営材へ取り付けの際は、一直線上に精度良く取り付けてください。プロファイルシステム落下の原因となることがあります。
- 吊具本体の取り付け位置は、プロファイルシステムへのワイヤー(取付金具)取付ピッチと合わせてください。落下、傾きの原因となります。

各部の名称と外形寸法

本体(ボード天井挟み込み)



ワイヤー



ハウジング取付金具: スチール
ワイヤー: ステンレス
付属品: 取付ねじ 2個(本体に装着)
圧着スリーブ 1個

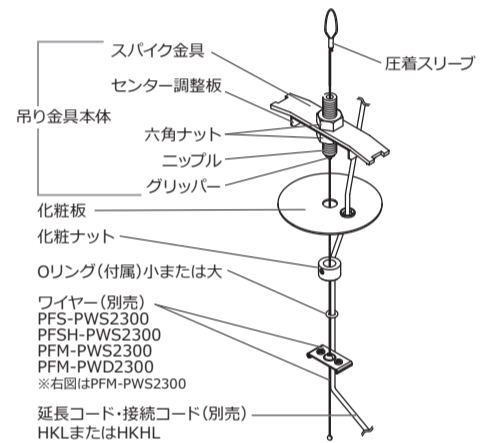
ハウジング取付金具: スチール
ワイヤー: ステンレス
付属品: 取付ねじ 2個
(止めねじM4、本体に装着)
圧着スリーブ 1個

ハウジング取付金具: スチール
ワイヤー: ステンレス
付属品: 取付ねじ 2個
(止めねじM4、本体に装着)
圧着スリーブ 1個

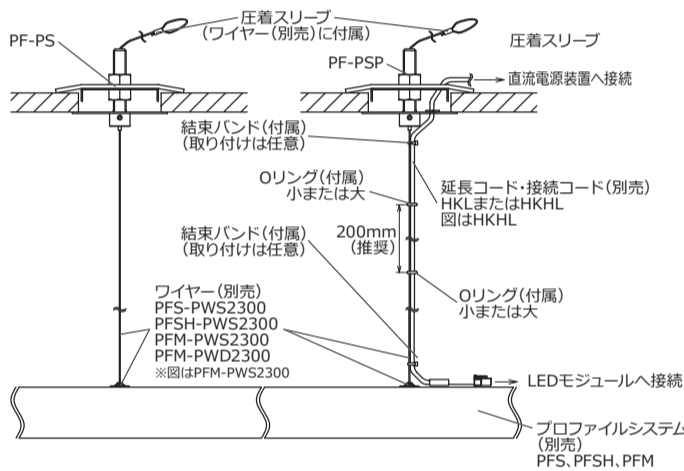
ハウジング取付金具: スチール、真鍮
ワイヤー: ステンレス
付属品: 圧着スリーブ 1個

注意]ワイヤーは必ず適合したプロファイルシステムに取り付けてください。

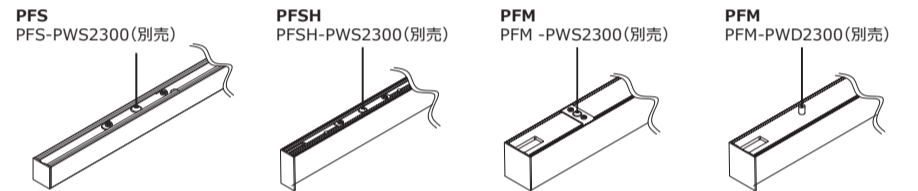
分解図



組立図



ワイヤー(ハウジング取付金具)部



製品組み合わせ表

吊り具 プロファイルシステム	PF-PS、PF-PSP			
	PFS	PFSH	PFM	
ワイヤー	PFS-PWS2300	PFSH-PWS2300	PFM-PWS2300 PFM-PWD2300	
LEDモジュール	FX50-LED	FX50-LED	FXH-LED	FX50-LED
延長コード/接続コード (PF-PDPのみ)	延長コードHKL または 接続コードHKL片切り	延長コードHKL または 接続コードHKL片切り	接続コードHKL片切り	延長コードHKL または 接続コードHKL片切り

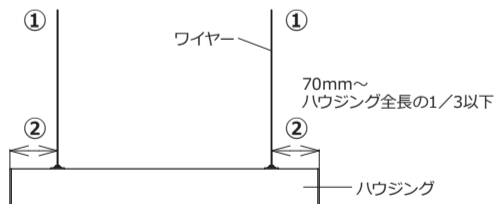
取付条件

〈単体(ハウジングを連結しない場合)〉

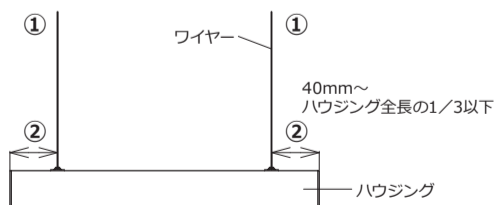
- ・吊り下げ可能なプロファイル全長
PFS 280mm~2523mm
PFSH 280mm~2523mm
PFM 280mm~2533mm

- ①ワイヤー(別売)はハウジングの2箇所に取り付けてください。
- ②ワイヤーの取付位置は製品ごとに異なります。下図にしたがって確実に取り付けてください。
注意]ワイヤーの配置が造作により著しく不均等になるときは、ワイヤーを3箇所に取り付けてください。

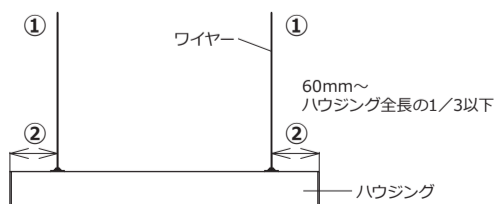
ワイヤーPFS-PWS2300、 ワイヤーPFSH-PWS2300使用時



ワイヤーPFM-PWS2300使用時



ワイヤーPFM-PWD2300使用時



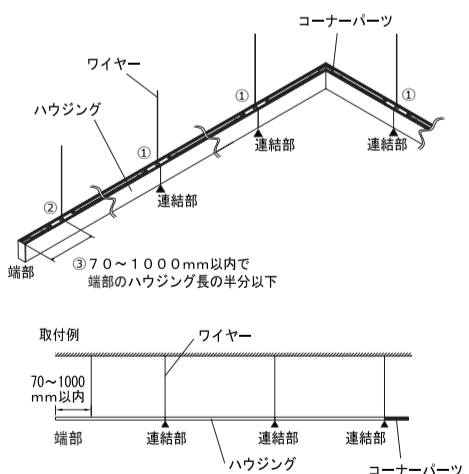
〈連結(ハウジングを連結する場合)〉

- ・吊り下げ可能なプロファイル全長
PFS 最大5023mm
PFSH 最大10000mm(コーナーパーツを含む1辺の最大)
PFM 最大10000mm(コーナーパーツを含む1辺の最大)

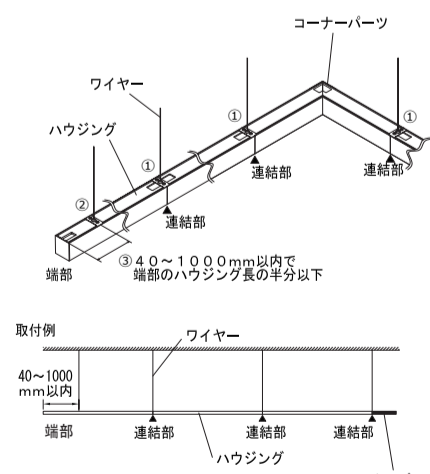
- ①ワイヤー(別売)は必ずハウジングの連結部に取り付けてください。
ただし、PFM-PWD2300は連結部から100mm離れた位置に取り付けてください。
(PFM-PWD2300はジョイント部やコーナーパーツには取り付けできません。)
- ②端部のハウジングには、連結部とは別にワイヤーを取り付けてください
- ③端部の取付位置は下表の端部取付範囲内で、端部のハウジング長の半分以下に取り付けてください。

ワイヤー	PFS-PWS2300 PFSH-PWS2300	PFM-PWS2300	PFM-PWD2300
端部取付範囲	70~1000mm	40~1000mm	60~1000mm

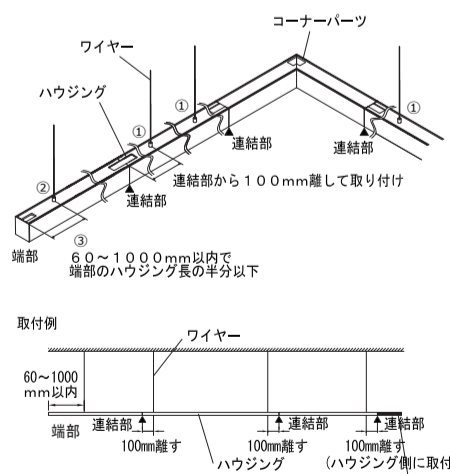
ワイヤーPFS-PWS2300、 ワイヤーPFSH-PWS2300使用時 ※図はPFSH-PWS2300使用時 プロファイルシステムPFSにはコーナーパーツはありません。



ワイヤーPFM-PWS2300使用時



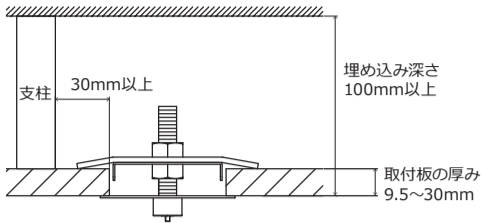
ワイヤーPFM-PWD2300使用時



取付方法

1. 取付前の確認

- ・プロファイルシステム全体の質量に十分に耐える取付部の強度を確保してください。
- ・取付部分のスペースが下図の寸法であることを確認してください。
- ・天井裏スペースで電線処理や接続作業ができることを確認してください。
- ・電線の結線の詳細は使用するLEDモジュールの取扱説明書をご覧ください。

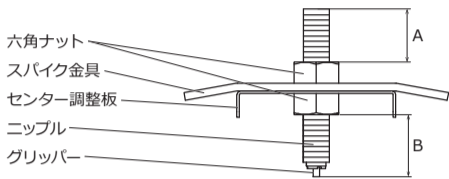


2. 埋め込み穴の開口

- ・埋め込み穴(φ65mm)をあけてください。

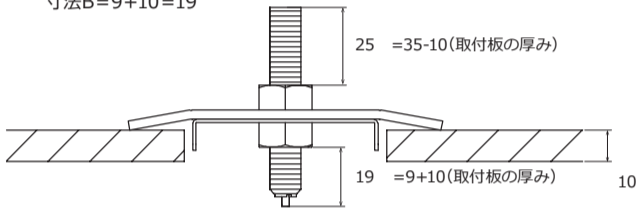
3. 吊り金具本体の設置

- ・取付板の厚みに応じて、下図の寸法Aまたは寸法Bの長さを求めてください。
【寸法Aの求め方】A=35(mm) - 取付板の厚み(mm)
【寸法Bの求め方】B=9(mm) + 取付板の厚み(mm)

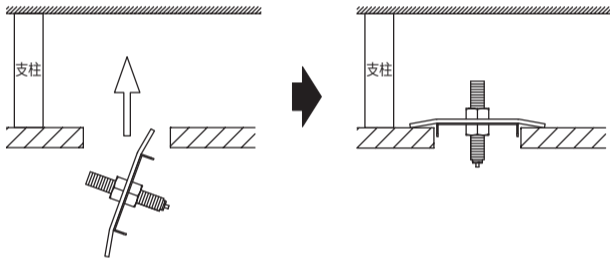


- ・求めた寸法Aまたは寸法Bの長さになるようにナットを移動させてください。
- ・ナット締め込み、スパイク金具とセンター調整板を確実に固定してください。

(例) 取付板の厚み10mmの場合
寸法A=35-10=25
寸法B=9+10=19



- ・埋め込み穴を通過させ、本体を下図のように設置してください。



4. ワイヤーの取り付け

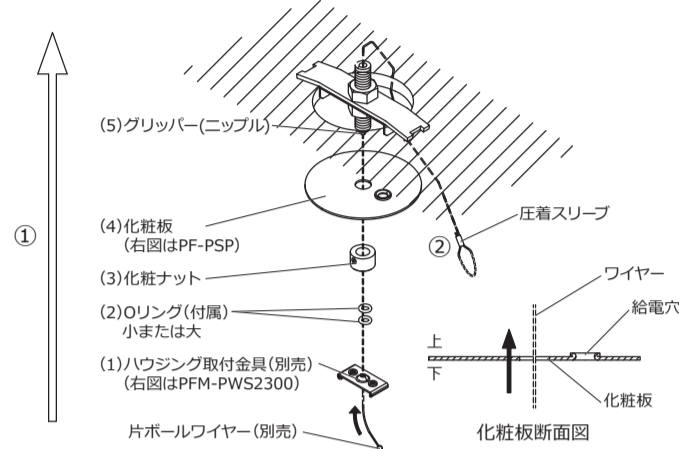
(PFS-PWS2300, PFSH-PWS2300, PFM-PWS2300 使用時)

- ① 下記の順序にしたがって片ボールワイヤーに部品を通してください。
注意】順序や向きを間違えると正しい取り付けができません。

片ボールワイヤー挿入順序

- (1) ハウジング取付金具
- (2) 【PF-PSP目つ接続コード使用時のみ】Oリング
Oリング小: 接続コードHKL片切り用
Oリング大: 接続コードHKHL片切り用
- (3) 化粧ナット(開口径の小さい側を下向きに取り付けてください。)
- (4) 化粧板(PF-PSPは給電穴がフラットな面を下向きに取り付けてください。)
- (5) グリッパー(ニップル)

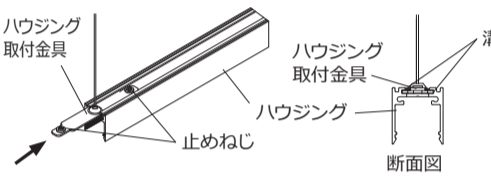
- ② ワイヤー端部を埋め込み穴から引き出し、末端をループさせ圧着スリーブ(ワイヤーに付属)で確実にかしめて天井裏スペースに収納してください。
注意】ワイヤーは必要な長さに切断可能です。切断はワイヤー長の調節代を加味し、かしめる前に行ってください。



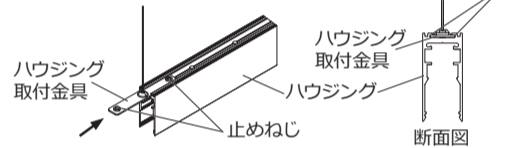
- ③ ハウジングの溝にハウジング取付金具をスライドさせ、六角レンチ(付属)で止めねじを締めてください。

(PFS-PWS2300)

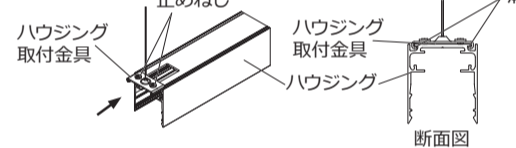
注意】
PFSH-PWS2300はプロファイルシステムPFSH専用です。プロファイルシステムPFSには使用できません。



(PFSH-PWS2300)

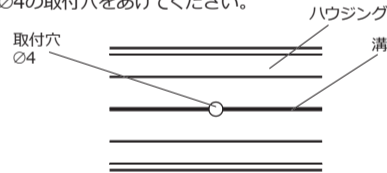


(PFM-PWS2300)



(PFM-PWD2300 使用時)

- ① ハウジングにの4の取付穴をあけてください。

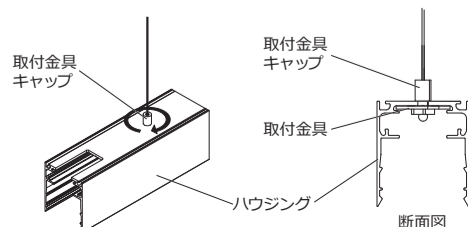
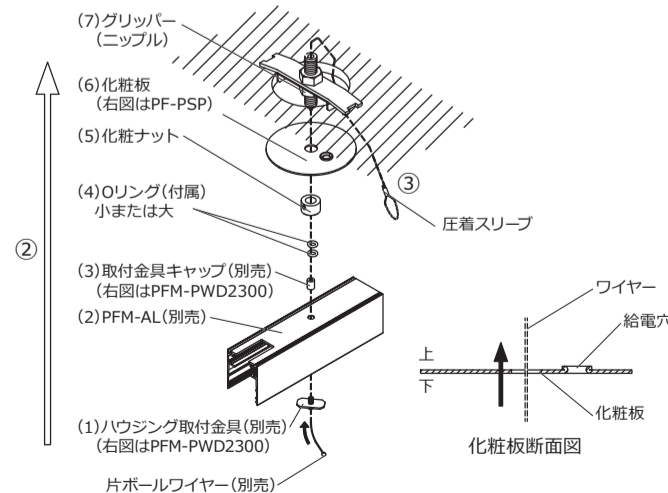


- ② 下記の順序にしたがって片ボールワイヤーに部品を通してください。
注意】順序や向きを間違えると正しい取り付けが出来ません。

片ボールワイヤー挿入順序

- (1) ハウジング取付金具
- (2) ハウジング
- (3) 取付金具キャップ(ワイヤーを通した後、ハウジング取付金具に確実に締めこんでください。)
- (4) 【PF-PSP目つ接続コード使用時のみ】Oリング
Oリング小: 接続コードHKL片切り用
Oリング大: 接続コードHKHL片切り用
- (5) 化粧ナット(開口径の小さい側を下向きに取り付けてください。)
- (6) 化粧板(PF-PSPは給電穴がフラットな面を下向きに取り付けてください。)
- (7) グリッパー(ニップル)

- ③ ワイヤー端部を埋め込み穴から引き出し、末端をループさせ圧着スリーブ(ワイヤーに付属)で確実にかしめて天井裏スペースに収納してください。
注意】ワイヤーは必要な長さに切断可能です。切断はワイヤー長の調節代を加味し、かしめる前に行ってください。

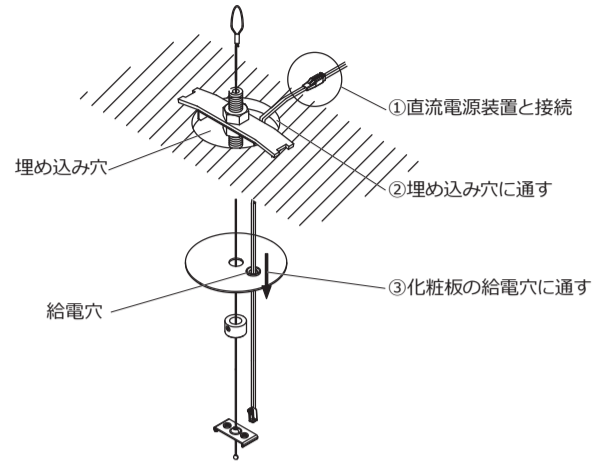


5. 【PF-PSPのみ】直流電源装置との接続

使用するLEDモジュール、直流電源装置の取扱説明書と併せてご覧ください。

【延長コードHKL(FX50-LED用)使用時】

- ① 直流電源装置の出力側と延長コードHKLを接続してください。
- ② 延長コードHKLを埋め込み穴に通してください。
- ③ 延長コードHKLのコネクタを化粧板の給電穴に通してください。



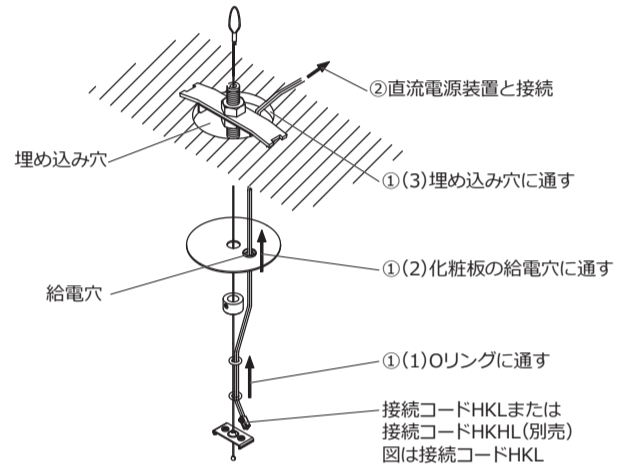
【接続コード使用時】

(HKL片切り: FX50-LED用, HKHL片切り: FXH-LED用)

- ① 下記の順序にしたがって接続コードの電線に部品を通してください。

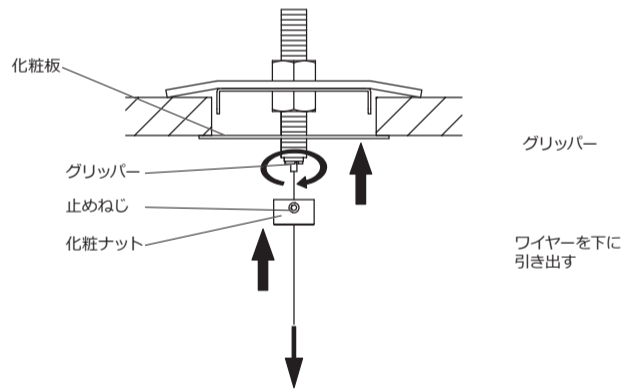
- (1) Oリング
- (2) 化粧板の給電穴
- (3) 埋め込み穴

- ② 直流電源装置の出力側と接続コードを接続してください。



6. 化粧ナットの固定

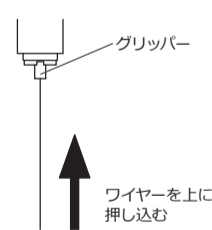
- ・化粧板を取付面に押しあてた状態で、化粧ナットを締め込み固定してください。
- ・化粧ナットの止めネジを六角レンチ(付属)で確実に締め付けてください。



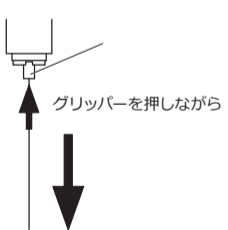
7. ハウジングの高さ調整

- ・ハウジングが水平になるように全てのワイヤーの長さを調節してください。
注意】連結部分に強い負荷がかからないように高さ調節を行ってください。
注意】ワイヤーを調整する際は必ずハウジングを支えながら調節してください。

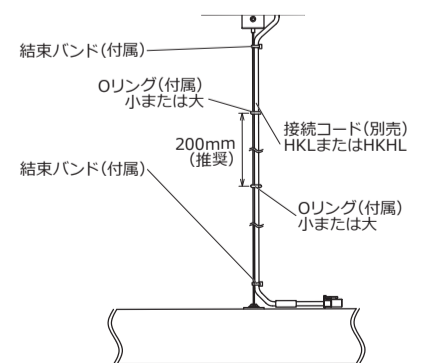
ハウジングの高さを上げる場合



ハウジングの高さを下げる場合



- ・【接続コードのみ】Oリングの位置を調節してください(推奨ピッチ200mm)。ワイヤーに電線をしっかり沿わせたい場合は上下を付属の結束バンドでおすすめします。



8. 【PF-PSPのみ】LEDモジュールとの接続

- ・延長コードまたは接続コードをLEDモジュールと接続してください。

プロファイルシステムの組み立てはプロファイルシステムPFSH、PFMの各取扱説明書をご覧ください。